※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3016

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 公共（清水書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では高校生の皆さんが目の当たりにする様々な課題を学びながら物事を多面的に考える力を身につけていきます。具体的には環境問題や生命の問題、生きることや宗教、日本国憲法や政治についても学びます。一年間の授業に参加して、世界をこれまでとは異なる観点から眺められるように一緒に勉強していきましょう。
授業態度を重視します。考査やプリントも大切ですが、日頃の授業態度が基本だと考えてください。

２　学習の到達目標

① 現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念とともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
② 現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
③ よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権をになう公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	○現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	○よりよい社会の実現を視野に，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 ○知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1編 公共の扉	社会を作る私たち １　生涯における青年期の意義 ２　自己形成の課題 ３　職業生活と社会文化 ４　伝統・文化と私たち	a:自らの体験などを振り返ることを通して，自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 b:社会に参画する自立した主体とは，孤立して生きるのではなく，地域社会などの様々な集団の一員として生き，他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し，表現している。 c:よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，社会に参画する自立した主体についての自覚を深めようとしている。	・授業プリント レポート 定期考査 レポート	 レポート 授業プリント 定期考査	振り返りプリント 観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

		他者とともに生きる １　人間と幸福 ２　公正な社会を目指して	a:人間は，個人として相互に尊重されるべき存在であるとともに，対話を通して互いの様々な立場を理解し高め合うことのできる社会的な存在であること，伝統や文化，先人の取組や知恵に触れたりすることなどを通して，自らの価値観を形成するとともに他者の価値観を尊重することができるようになる存在であることについて理解している。 b:　倫理的価値の判断において，行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方と，行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などを活用し，自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察し，表現している。 c:よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，公共的な空間における人間としてのあり方生き方についての自覚を深めようとしている。	・授業プリント レポート 定期考査 レポート	レポート 授業プリント 定期考査	振り返りプリント 観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

		民主社会の倫理 １　人間の尊厳と平等 ２　自由・権利と責任・義務	a:各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して，人間の尊厳と平等，協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが，公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。 b:　公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 c:　よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント 定期考査 レポート	観察 振り返りプリント
後期		民主社会における基本原理 １　民主政治の成立 ２　民主政治の基本原理 ３　民主政治の仕組みと課題	a:人間の尊厳と平等，個人の尊重，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本的原理について理解している。 b:公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 c:よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，公共的な空間における基本的な原理について理解しようとしている。	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント 定期考査 レポート	観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

	第2編　よりよい社会の形成に参加する私たち	日本国憲法の基本的性格 1　日本国憲法の成立 2　日本国憲法の基本的性格 3　自由に生きる権利 4　平等に生きる権利 5　社会権と参政権・請求権 6　新しい人権 7　人権の広がりと公共の福祉 8　平和主義と我が国の安全 9　今日の防衛問題	a：法や規範の意義及び役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解している。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，法や規範の意義及び役割，我が国の安全保障と防衛などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント レポート 定期考査	授業プリント 定期考査 レポート	観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

		日本の政治機構と政治参加 1　政治機構と国会 2　行政権と行政機能の拡大 3　公正な裁判の保障 4　地方自治と住民福祉 5　政党政治 6　選挙制度 7　世論と政治参加	a:司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し，個人や社会の紛争を調停，解決することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解している。 b: 自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c: よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，司法参加の意義，政治参加と公正な世論の形成，地方自治などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント レポート レポート 授業プリント 定期考査	授業プリント レポート レポート 定期考査	観察 観察 発表 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

		現代の経済社会 1　経済主体と経済活動の意義 2　経済社会の変容 3　市場の仕組み 4　市場の失敗 5　現代の企業 6　国民所得 7　経済成長と国民の福祉 8　金融の役割 9　日本銀行の役割 10　財政の役割と租税 11　日本の財政課題	a：雇用と労働問題，財政及び租税の役割，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，市場経済の機能と限界，金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，雇用と労働問題，財政及び租税の役割，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，市場経済の機能と限界，金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント レポート 定期考査 授業プリント	授業プリント 定期考査 授業プリント レポート	観察 観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

		日本経済の特質と国民生活 1　戦後日本経済の成長と課題 2　転機に立つ日本経済 3　経済社会の変化と中小企業 4　農業と食糧問題 5　消費者問題 6　公害の防止と環境保全 7　労働問題と労働者の権利 8　今日の労働問題 9　社会保障の役割 10　社会保障制度の課題	a：多様な契約及び消費者の権利と責任，職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること，市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：よりよい社会の実現を視野に，多面的・多角的な考察や深い理解を通して，多様な契約及び消費者の権利と責任，職業選択，雇用と労働問題，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント レポート レポート 授業プリント 定期考査	授業プリント レポート レポート	観察 観察 発表 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

	第3編　持続可能な社会づくりの主体となる私たち	1　SDGsの達成に向けて	a:それぞれが選択した現実社会の諸課題について，必要な知識を習得している。 b:それぞれが選択した現実社会の諸課題について問いを見いだし，協働的に考察・構想し，それらを適切に表現している。 c:よりよい社会の実現を視野に，それぞれが選択した現実社会の諸課題に関する多面的・多角的な考察や深い理解を通して，ともに生きる社会を築くという観点から，それぞれが選択した現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	授業プリント レポート 授業プリント 定期考査	授業プリント レポート 定期考査	観察 発表 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度